

鎌倉時代 1 (源頼朝と鎌倉幕府)

<鎌倉幕府の成立>

1180年 ① _____ は伊豆で兵をあげ、源平の戦いが始まりました。

1185年② _____ の戦い(現在の③ _____ 県)で平氏は滅ぼされました。この時活躍し、のちに奥州藤原氏のもとにのがれた①の弟は④ _____ です。

①は、鎌倉(⑤ _____ 県)にとどまって政治を始めました。

・国ごとに⑥ _____ (警察)、土地(荘園など)ごとに⑦ _____ (農民から年貢をえる)をおきました。

①は⑧ _____ 年に⑨ _____ に任命され、「鎌倉幕府」を開きました。

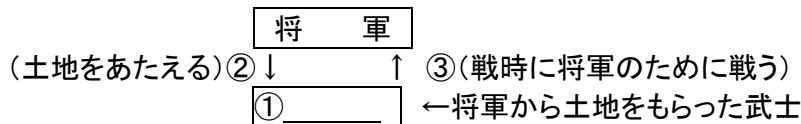
鎌倉幕府が続いた約140年間に⑩ _____ 時代といいます。

これ以後、江戸時代が終わるまでの約 700 年間にわたり武家社会が続きます。

<鎌倉幕府のしくみ>

将軍から土地をもらった家来を① _____ といいます。

将軍と①は、領地をなかだちにして、② _____ と③ _____ の関係で結ばれていました。



主人と御家人が①と②の関係で結ばれたしくみを④ _____ 制度といい、こうした社会を④ 社会といいます。

<北条氏の政治>

源頼朝の死後、政治の実権は妻の① _____ とその父② _____ がにぎるようになりました。

北条氏は代々③ _____ の役職につき、将軍にかわって政治を行います。これを

③ _____ 政治といいます。

源氏が三代でほろぶと④ _____ 上皇は鎌倉幕府をほろぼそうと、北条義時をうつために兵を出しました。これを⑤ _____ の乱(1221年)といいます。

①が御家人に対して団結をよびかける演説をし、結束した幕府が勝ちました。上皇は
おき
隠岐に島流しになりました。

土地をめぐる争いが増えてきたため、1232年 執権⑥_____は、最初の武士の法律
『⑦_____』を定めました。* 公正な裁判さいばんを行うための法律。

<武士の生活と鎌倉時代の社会>

武士の生活

鎌倉時代の武士は農村に住み、簡素で実用的な①_____の屋敷やしきに住んでいました。

◇ 武士は次のようなもので武芸をみがきました。

②_____ 走る馬から笠を的にして弓をいる

いぬおもの
犬追物 犬を馬からいる

③_____ 走る馬から板の的に次々に弓でいる

農民の生活

鎌倉時代の農民はしやうえん荘園領主と地頭により二重の支配を受けていました。

* 牛や馬を使うようになりました。-牛馬耕

* 一年に麦と稲をつくる(稲作のあとに麦を作る)④_____が始まりました。

神社の門前や交通の要地で、月に3回の⑤_____が開かれるようになりました。ここでの取引には、中国の銅銭が使われました。これを⑥_____といいます。

⑦_____とよばれる商工業者による同業者組合が出来ました。

解答

- * 出来るだけ漢字で書けるように練習しましょう。
- * 資料を教科書や参考書で確認しましょう。

<鎌倉幕府の成立>

- ① みなもとのよりとも 源頼朝 ② だんのうら 壇ノ浦 ③ 山口 ④ みなもとのよしのね 源義経 ⑤ 神奈川 ⑥ しゅご 守護 ⑦ じとう 地頭
⑧ 1192 ⑨ せいいたいしょうぐん 征夷大将軍 ⑩ 鎌倉

<鎌倉幕府のしくみ>

- ① ごけにん 御家人 ② ごおん 御恩 ③ ほうこう 奉公 ④ ほうけん 封建

<北条氏の政治>

- ① ほうじょうまさこ 北条政子 ② ほうじょうときまさ 北条時政 ③ しっけん 執権 ④ ことば 後鳥羽 ⑤ じょうきゅう 承久 ⑥ やすとき 北条泰時 ⑦ ごせいばいしきもく 御成敗式目

<武士の生活と鎌倉時代の社会>

- ① ぶけつくり 武家造 ② 笠がけ ③ やぶさめ 流鏑馬 ④ 二毛作 ⑤ 定期市 ⑥ そうせん 宋銭 ⑦ ざ 座